

# 化学業界で活躍する先輩から後輩に

稲を育てる4月を迎え、今年も新入社員が多くの期待に胸を膨らませて入社した。新社会人として羽ばたき成長する今、化学業界の開発部門や営業部門で活躍する先輩から新人時代を振り返り、後輩にエールを送る。

## 開発は諦めずに手を動かし続ける

高校時代は化学の授業を最も楽しみにして、大学は迷わず化学系の学科を志望しました。大学では無機化学・有機化学・化学工学の3分野を履修し、材料系の卒業研究に取り組んだことがきっかけで、材料メーカーで働きたいと思い千住金属工業を志望しました。入社後は工場での半年間研修を受け、現在の開発・技術部ハンダテクニカルセンターに配属されました。拠点が分かれている工場の方

に、顔と名前を覚えてもらう機会が少ないのですが、半年間の研修を通してつながりを作ることができたので、貴重な経験だったと感じています。当社は、ハンダ付け材料・ハンダ付け用機材、材料メーカーで働きたいと思い千住金属工業を志望しました。入社後は工場での半年間研修を受け、現在の開発・技術部ハンダテクニカルセンターに配属されました。拠点が分かれている工場の方



### 千住金属工業

開発・技術部  
ハンダテクニカルセンター

堀越 梨菜さん

具体的な業務内容はサンプル作製・評価・評価書作成などです。さまざまな案件を並行して行うことが多いので、業務内容を整理して優先順位を明確にすることを心がけています。開発の際には、お客さまの要望や困りごとを的確に把握することが大切なので、営業担当者とともに連絡を取り、お客さまのもとへ直接足を運ぶことも多いです。配属されたばかりの間は、先輩方から「まずは自分なりに考えてやってみる」という姿勢が成長につながります。初めから完璧を求めすぎず、進んでいきます。山形大学工学部物質化学工学科卒、2016年4月入社



開発業務は短期間で成果が出ることはまれで、芳しくない結果となることも日常茶飯事です。諦めずに手を動かして続けることが大切だと考えています。また、自分ひとりで解決できないことも多い

心掛けています。開発の際には、お客さまの要望や困りごとを的確に把握することが大切なので、営業担当者とともに連絡を取り、お客さまのもとへ直接足を運ぶことも多いです。配属されたばかりの間は、先輩方から「まずは自分なりに考えてやってみる」という姿勢が成長につながります。初めから完璧を求めすぎず、進んでいきます。山形大学工学部物質化学工学科卒、2016年4月入社

心掛けています。開発の際には、お客さまの要望や困りごとを的確に把握することが大切なので、営業担当者とともに連絡を取り、お客さまのもとへ直接足を運ぶことも多いです。配属されたばかりの間は、先輩方から「まずは自分なりに考えてやってみる」という姿勢が成長につながります。初めから完璧を求めすぎず、進んでいきます。山形大学工学部物質化学工学科卒、2016年4月入社

心掛けています。開発の際には、お客さまの要望や困りごとを的確に把握することが大切なので、営業担当者とともに連絡を取り、お客さまのもとへ直接足を運ぶことも多いです。配属されたばかりの間は、先輩方から「まずは自分なりに考えてやってみる」という姿勢が成長につながります。初めから完璧を求めすぎず、進んでいきます。山形大学工学部物質化学工学科卒、2016年4月入社